

深浦会東京だより

第4号

深浦会東京事務局
〒154東京都世田谷区
上馬4-23-7
トポス M. 駒沢102
TEL 03-3418-0914
FAX 03-3422-0483

第二回 チビッコ交流会終わる

「一生の思い出」を胸に

第二回目を迎えたチビッコ交流会は、八月四日から八月七日まで三泊四日の日程で、予定通り実施されました。小学校、高学年を中心に十五名が参加し、深浦では今年三月にオープンの新しいリゾート施設、ウエスバ椿山(船作)を拠点とし、楽しく、数え切れない思い出を残して無事終了しました。

わたしたち深浦出身者が、かつて子供のころに、深浦の海や野山を駆けめぐり作った数々の思い出は、素晴らしい、かけがえのないものとして、それぞれの脳裡に深く刻まれています。それをただ単に、自分達の思い出として子供や孫に語り聞かせたり、思い出としてしまっておくのはいかにももったいない。

こんな思いから、その思い出に一歩進めて、それでは子供や孫たちに、あの深浦の素晴らしい自然環境の中で、ひと夏思いっきり遊んでもらおうではないか、との案

宿舎は、昨年は八森山のバンガローでしたが、今年はヨーロッパ調のコーテージ・ウエスバ椿山で、最新の設備(炊事装置、電化機器、ベッド等)を備えていたため、昨年よりも快適に過ごせました。入浴等の手間は大幅にはばばりました。

チビッコ交流会に参加して

日記・感想 深浦での思い出

岩谷 優(中三)
この四日間いろいろなことを学んだ。深浦にはなんともいえないけれど、まだまだ知らないことばかりでした。十二湖へ行き、いろいろな池をみた。僕が見た池では青池が一番よかった。魚もきれいな魚ばかりだった。ねぶたを引いたし海にも行った、花火も引いた。四日間は僕にとって本当にいい思い出でした。この会に出てよかったと思います。また出てみたいですね。本当にたのしい思い出です。ジャガイモ掘り、パーベキュー、たのしい思い出です。ありがとう！

第二日目 八月五日(土)
天気(雨)
今日みんなと海に行きました。そして、みんなでたいそうをしました。そして波がでるほどあわびをたくさん見つけました。かにも見つけました。そしてもっていったらおじさんが言いました。「もってきたもてきた」と言いました。その時わたしはこうでした。「？」と思いました。

第一日目 八月四日(金)
天気(くもり/あめ)
青池をみました。魚がいきました。きれいな魚がたくさんいました。かわも、きれいなから、さかなもきれいなんだね。またきれいな。たいさいたいな。

第二日目 八月五日(土)
天気(あめ/あめ)
今日グラウンドゴルフをしました。すこいでした。わたしは思わず「わすこい」と言いました。おかあさんにも見せたかったです。

第三日目 八月六日(日)
天気(はれ)
今日はおはなすの台に行きました。すこいでした。わたしは思わず「わすこい」と言いました。おかあさんにも見せたかったです。

第四日目 八月七日(月)
天気(はれ)
今日はおはなすの台に行きました。すこいでした。わたしは思わず「わすこい」と言いました。おかあさんにも見せたかったです。

この行事は、町と当会の共同企画として行われていますが、実際的には町の企画職員が全般的な計画を担当し、当会がそれに乗っかる形式で進められています。また費用は、往復の交通費と若干の実費を会費として徴収し、他は町の負担という形で実施されているのが実情です。

昨日は新幹線を利用し、盛岡からバスで深浦入りしました。しかしその後、航空料金の割引制度を活用すると、料金も時間も節約できることを知り、今回は秋田まで飛行機を使い、秋田からはバスという方法を選びました。

また日程的には、昨年より十日程おそく、八月に入ってから出発となりました。深浦ねぶたの時期に合せたものです。子供ねぶたとはいえ、絢爛たる合同運行に参加でき、深浦の伝統文化に肌でふれ、子供達との交流の場をふやすことができました。

その分、行事に集中でき、子供達の体力温存にも有効でした。行事の内容や楽しい思い出は、ここに掲載の子供達の感想文や日記の一部をご覧いただきたいと思えます。ただ一点だけ触れるとすれば、二日目に小学六年生の一人から「来年もぜひ参加したいので、来年は、中学生でも参加できるようにしてもらいたい」との強い希望が寄せられました。この一件からしても、子供達の満足度の高さを窺い知ることができたように思います。

深浦の子供達とは、グラウンドゴルフやねぶたの合同運行など、一緒に遊びました。深浦の子供達は、絵じて伸びのびとしていて、ものおじするところなく積極的に都会の子供達と興じ、語り合っていました。二十年、三十年前のわたしたちの時代よりは、はるかに活刺とたくましく遊び、生活しているという印象を受けました。

当会からは付添いとして、常時四名(男性二名、女性二名)が行きました。深浦では企画課の関係者に、計画の段階からご苦労をかけました。さらに実施の時点で、催しものことや、子供達の食事の用意から後片付けに至るまで、朝早くから夜おそくまで沢山の作業を処理され、その上夜中の見廻りを欠かさずなさいました。せうこうはなびもなさいました。スペシャル花火などもなさいました。そしておわりました。

「これは本格的な温泉施設で、最新の設備(炊事装置、電化機器、ベッド等)を備えていたため、昨年よりも快適に過ごせました。入浴等の手間は大幅にはばばりました。」

「来年もぜひ参加したいので、来年は、中学生でも参加できるようにしてもらいたい」との強い希望が寄せられました。この一件からしても、子供達の満足度の高さを窺い知ることができたように思います。

深浦の子供達とは、グラウンドゴルフやねぶたの合同運行など、一緒に遊びました。深浦の子供達は、絵じて伸びのびとしていて、ものおじするところなく積極的に都会の子供達と興じ、語り合っていました。二十年、三十年前のわたしたちの時代よりは、はるかに活刺とたくましく遊び、生活しているという印象を受けました。

当会からは付添いとして、常時四名(男性二名、女性二名)が行きました。深浦では企画課の関係者に、計画の段階からご苦労をかけました。さらに実施の時点で、催しものことや、子供達の食事の用意から後片付けに至るまで、朝早くから夜おそくまで沢山の作業を処理され、その上夜中の見廻りを欠かさずなさいました。せうこうはなびもなさいました。スペシャル花火などもなさいました。そしておわりました。

「これは本格的な温泉施設で、最新の設備(炊事装置、電化機器、ベッド等)を備えていたため、昨年よりも快適に過ごせました。入浴等の手間は大幅にはばばりました。」

「来年もぜひ参加したいので、来年は、中学生でも参加できるようにしてもらいたい」との強い希望が寄せられました。この一件からしても、子供達の満足度の高さを窺い知ることができたように思います。

「これは本格的な温泉施設で、最新の設備(炊事装置、電化機器、ベッド等)を備えていたため、昨年よりも快適に過ごせました。入浴等の手間は大幅にはばばりました。」

「来年もぜひ参加したいので、来年は、中学生でも参加できるようにしてもらいたい」との強い希望が寄せられました。この一件からしても、子供達の満足度の高さを窺い知ることができたように思います。

深浦の子供達とは、グラウンドゴルフやねぶたの合同運行など、一緒に遊びました。深浦の子供達は、絵じて伸びのびとしていて、ものおじするところなく積極的に都会の子供達と興じ、語り合っていました。二十年、三十年前のわたしたちの時代よりは、はるかに活刺とたくましく遊び、生活しているという印象を受けました。

当会からは付添いとして、常時四名(男性二名、女性二名)が行きました。深浦では企画課の関係者に、計画の段階からご苦労をかけました。さらに実施の時点で、催しものことや、子供達の食事の用意から後片付けに至るまで、朝早くから夜おそくまで沢山の作業を処理され、その上夜中の見廻りを欠かさずなさいました。せうこうはなびもなさいました。スペシャル花火などもなさいました。そしておわりました。

「これは本格的な温泉施設で、最新の設備(炊事装置、電化機器、ベッド等)を備えていたため、昨年よりも快適に過ごせました。入浴等の手間は大幅にはばばりました。」

「来年もぜひ参加したいので、来年は、中学生でも参加できるようにしてもらいたい」との強い希望が寄せられました。この一件からしても、子供達の満足度の高さを窺い知ることができたように思います。



▲ウエスバ椿山にて



ねぶた祭りに参加

「これは本格的な温泉施設で、最新の設備(炊事装置、電化機器、ベッド等)を備えていたため、昨年よりも快適に過ごせました。入浴等の手間は大幅にはばばりました。」

「来年もぜひ参加したいので、来年は、中学生でも参加できるようにしてもらいたい」との強い希望が寄せられました。この一件からしても、子供達の満足度の高さを窺い知ることができたように思います。

深浦の子供達とは、グラウンドゴルフやねぶたの合同運行など、一緒に遊びました。深浦の子供達は、絵じて伸びのびとしていて、ものおじするところなく積極的に都会の子供達と興じ、語り合っていました。二十年、三十年前のわたしたちの時代よりは、はるかに活刺とたくましく遊び、生活しているという印象を受けました。

当会からは付添いとして、常時四名(男性二名、女性二名)が行きました。深浦では企画課の関係者に、計画の段階からご苦労をかけました。さらに実施の時点で、催しものことや、子供達の食事の用意から後片付けに至るまで、朝早くから夜おそくまで沢山の作業を処理され、その上夜中の見廻りを欠かさずなさいました。せうこうはなびもなさいました。スペシャル花火などもなさいました。そしておわりました。

'95深浦町との交流会

“白神山地とチャンチャン祭りの旅”

昨年に引き続き、ふるさとのチャンチャン祭りの時期に合わせ、下記のとおり旅行会を企画しました。前回は、12名の方が参加され白神の山奥まで見学でき大好評を頂きました。お友達を、おさそい合わせのうえ、多数の参加をお待ちしております。

参加者募集

出発日 10月21日(金) 先着16名様限定

Table with 2 rows and 2 columns showing travel schedule for October 21st and 22nd, including destinations like 羽田, 秋田, 白神山地, and 深浦.

※ 天候により白神山地散策を22日午前中に変更することもあります。

- ① 宿泊... ② 集合場所... ③ 食事... ④ 料金... ⑤ 募集人員... ⑥ 申込先... ⑦ 申込締切日... ⑧ 参加費用...

事務局からです

- 1. 「深浦まつり」花火大会... 2. 広報誌「ふかうら」への投稿... 3. 会費の納入... 4. 第4回定期総会、交流会の開催月日は平成8年6月23日(日)です。



豊かな自然の 懐に抱かれて

風合瀬小教諭 松本 和子

「いでっ、いでっ」 みんながたらの木やささの葉をかきわけながら歩いて行きます。あたりには道がなく、僕より大きくて長い植物ばかりです。キノコ採りではなく、ジャングルにサバイバルにきたみたいでした。――略―― (児童作文)

私は風合瀬小学校に勤務して三年目になりました。全校生徒三十六名、そのうち三年生四名、六年生一名です。そのため三・四年五・六年はそれぞれ複式学級になっております。本校では、地域に根ざした教育活動の一環として、秋にはこのようにきのこ採り集会を実施しております。老人クラブやPTAの方々に講師に、みんなで山歩きときのご採りを楽しまします。

このような体験活動を通して、ふるさとの自然の偉大さを知り、守り育てようとする心が育つものと確信し、授業時数確保に苦慮しつつも、是非残していきたい行事と思い取り組んでおります。春には、わさび採り集会と称して山に入ります。採ったわさびは、かす漬けにして出稼ぎ先へ送り届けております。

風合瀬、その自然と人に感謝を込めて

相馬 健 二

づいてきました。山のてっぺんで、私たちの暮らす町を見下ろしながら食べるきのこ汁は格別です。町内出身者の一人として、未来の深浦町の担い手が心豊かに、たくましく成長することを願ひ、又、深浦会東京の皆様方にとっての心のふるさとが、いつまでも失われることのないよう、微力ながら力を注いで参りたいと思っております。

人々は屈託なく皆親切であった。先ずこの風合瀬では百貨店の存在の石村商店の若いハンサムなお兄さんから必要ならなんでもお話し、以後私達は解らない事は全てこのお兄さんに相談した。彼はその都度、適切なアドバイスで私達を助けてくれた。

来た。今でも小母さんは時々朝早く畑の掃き取りだと言って野菜を下さって行く。手紙をよく書くので、次に郵便配達の方々とお近付きになれ、食べていい苜を覚えて貰った。又或る時、姉を風合瀬駅に迎えての掃き取り、三浦さんと云うお宅の前を通りかかると、その威勢のいい小母さんに「魚要らねが」と呼びとめられた。折角だからと姉に促されて「お幾つですか」と尋ねると「なも、けるんだ」と言ってビニール袋に捌いたほっけを入れて下さったが、その「けるんだ」が半端でなく、親切に汚れないようにと袋を二重にして下さったのを吊げて、風合瀬小学校の裏山の我家への坂道を腕に人の情の重さを感じながら帰った。私はこの美しい自然とそこに住む人々に感謝して絵を描こうと思っ